

B!-CO

TOKAI・Build

Build-communication

2013

40

Vol,



相原郷の家

～混構造&スキップフロア～

名古屋市緑区

(設計:東海・ビルド一級建築士事務所・施工:株式会社 東海・ビルド)



Concept

おばあちゃんから曾孫ちゃんまで、4世代が同じ敷地内に暮らす住宅の計画です。
お孫さん家族の住宅新築のため、母屋の一部やガレージを解体する計画から始まって
おおよそ1年掛かりの工事となりました。

建物は混構造とスキップフロアの木造を大胆に組み合わせた構成となっており、
コンクリート打放しとタイルの外壁に大屋根がかかる重厚感のあるデザインです。



【工事部】 藤巻一実

C : Construction

今回の建物を施工するにあたってのポイントは、この形とスキップフロアでした。角度が振っているというのと段差があるというのは思った以上に複雑で、特に柱や梁などの木を加工する業者さん・大工さんと打合せを重ね、無事施工することが出来ました。リビングは吹抜けになっており、贅沢な空間が広がる建物が完成したと思います。



【営業部】 大上 隼人

O : Operation

東海・ビルド創業当初からお世話になっているA様ご家族。
今回は母屋の改築と敷地内にお孫さんのご自宅を新築させて頂きました。
昨年の夏、母屋の改装から始まり、約一年の月日が流れ素晴らしい住宅が完成しました。いつもやさしい笑顔で迎えてくれるA様ご家族、これからも末永く幸せにお過ごしください。



【設計部】 深見 直子

A : Architects

新築住宅の前が母屋への通路となるため、目線が気にならないようにリビングをスキップフロアとすることが全てのスタートでした。
更に、敷地形状や母屋との関係から建物は2つのブロックに分かれ、それが異なる角度でぶつかるという構造的にはかなり複雑なものになりました。
その複雑さが豊かな室内空間となり大胆で重厚な外観へと発展しました。

- ①.RC打放しとタイルの外壁にバルコニーのルーバーが映えます。
- ②.DKから1段高くなっているリビング。
- ③.あらかしの柱や梁がアクセントとなっているリビング。
- ④.キッチンの対面収納はオリジナルの造作家具。
- ⑤.勾配天井に梁をあらかした2階ホール空間。
- ⑥.1階部分がRC造であることを活かした広々としたルーフバルコニー。
- ⑦.三和土へとつながる広々とした玄関ホール。

- 建物名 — 相原郷の家
- 所在地 — 名古屋市緑区
- 構造 — 混構造 (RC+木) 2階建
- 家族構成 — 夫婦+子供1人
- 面積

敷地面積 — 717.77㎡
建築面積 — 136.31㎡
延床面積 — 202.81㎡
(1階:128.64㎡ / 2階:74.17㎡)



1

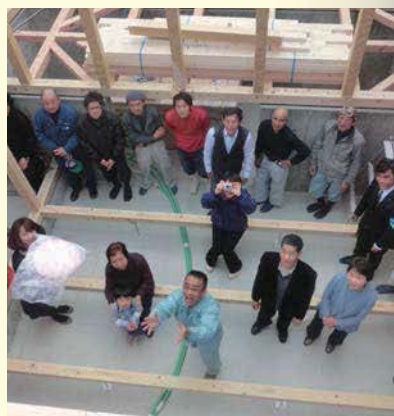


6



7

Sketch Book



上棟時には最近ではめずらしい餅まきをしました。



複雑な空間構成を理解してもらうため作成したCGパース。

菅田の家

～家形が浮かぶ家～

名古屋市天白区

(設計:東海・ビルド一級建築士事務所・施工:株式会社 東海・ビルド)





2



3



4



5



6

Concept

前面道路の斜線制限から屋根勾配が決定され、正面から見ると五角形の家形が浮いているような特徴的なデザインの住宅。1階はガレージ、2階はパブリック空間、3階はプライベート空間と明快なゾーニング計画で、家族みんなが集まる2階のLDKに設けた大開口より光と風を取りこみます。



【工事部】藤巻一実

C : Construction

特徴的な外観の建物が完成しました。1階がコンクリート造で2、3階が木造となっており、1階はオール打放し仕上げの車庫となっています。コンクリートの打設は工事の中でも重要なポイントの一つです。気合いと、計画を立て打設することにより無事にキレイな仕上りのコンクリートとすることが出来ました。



【営業部】村松 毅

O : Operation

自宅敷地内に娘さんご夫婦のお宅を建てたいと御相談を頂きました。様々な規制のある中で施主様とアイデアを出しあい「Team-C.O.A」で取り組み、素敵な建物が完成しました。今後のアフターフォローもC.O.Aで力を合わせてサポートしていきます。



【設計部】増田陽介

A : Architects

純和風の立派な母家のすぐ隣で、斜線制限の厳しい敷地条件下での3階建ての住宅。必要な室のボリュームを納めるため、3階部分は屋根が壁になっています。外観の形は敷地条件から決定され、母屋と調和する仕上げを心掛けました。

- ①.南側公園からの建物全景。左側が純和風の母家。
- ②.3階の子供部屋。通称「プラネタリウム」。
- ③.3階の主寝室。南側公園の木を借景としている。
- ④.2階のLDK。こちらも南側公園の木を借景としている。
- ⑤.家族の集まるダイニング。
- ⑥.車3台が駐車できるガレージ。

- 建物名 — 菅田の家
- 所在地 — 名古屋市天白区
- 構造 — 混構造(RC+木)3階建
- 家族構成 — 夫婦+子供2人
- 面積
敷地面積 — 111.45㎡
建築面積 — 62.06㎡
延床面積 — 148.36㎡
(1階:57.27㎡/2階:52.17㎡/3階:38.92㎡)

Sketch Book



3階部分の木軸の架構が美しい。柱でなく、垂木の様な梁で屋根(壁)を形成。



母家との調和、建物の外観イメージの確認の為作成したイメージパース。



施主様ご家族とC.O.Aメンバーで記念写真。

Lucano Fujigaoka

【ルカーノ藤が丘】

～外はスタイリッシュ、中はナチュラル～

長久手市平池

(設計:東海・ビルド一級建築士事務所・施工:株式会社 東海・ビルド)





Concept

地下鉄「藤が丘駅」に近い閑静な立地に、4階建ての賃貸マンションが完成しました。
 コンクリート打放しを黒い特殊面状のタイルで際立たせたデザインです。
 間取りは1LDKタイプの計12世帯で、各戸に独立バルコニーが付く型式を採用。
 プライバシーにも配慮しました。



【工事部】吉川英利

C : Construction

今回の物件は、敷地の高低差があったため基礎が2段になり大変苦労しました。建物は4階建てでエレベーターもあり、黒のシックなタイルに柔らかな内装色にまとめ、スタイリッシュにできたと思います。



【営業部】村松 毅

O : Operation

藤が丘駅に程近い長久手市の好立地に土地を購入されて賃貸マンションを建築。当社で3棟目になるオーナー様です。全戸1LDKタイプで角部屋はもちろん、中部屋も間取りを工夫して競争力のある物件が出来ました。外観も当社得意のコンクリート打放しとブラックのタイルでスタイリッシュに仕上げました。



【設計部】増田陽介

A : Architects

藤が丘駅の近くの都心型マンション。外観をスタイリッシュにしようと、C.O.Aメンバーとオーナー様とで外壁のタイルを探しました。コンクリート打放し部分を際立たせるため、色が濃く、見る角度や距離によって表情が変わるタイルを選びました。インテリアは優しい雰囲気ので淡い木目をアクセントとして取り入れています。

- ①.コンクリート打放しをアクセントとした外観。
- ②.エントランス部のマンションサインは横長にデザイン。
- ③.昼間とは違う表情の夕景。
- ④.各戸の玄関の外側もタイル貼り。
- ⑤.最上階のバルコニーはガラス庇。
- ⑥.木目のアクセントが映える角部屋のLDK。
- ⑦.⑧.奥行き感のある中部屋。

- 建物名 — ルカーノ藤が丘
- 所在地 — 長久手市平池
- 構造 — RC造4階建
- 建物構成 — 1LDK×12戸
- 面積
敷地面積 — 493.82㎡
建築面積 — 185.92㎡
延床面積 — 670.35㎡
1LDK×12戸 (Aタイプ43.72㎡×8戸、
Bタイプ44.58㎡×4戸)



1



7

8

Sketch Book



完成形とは対照的な白い外壁タイルの提案もありました。



オーナー様ご家族とC.O.Aメンバーで記念写真。



マンション名の「ルカーノ」はスペイン語で「カブトムシ」の意味。皆で悩んだ末に、オーナーの息子が決められました。

Boutique ROZE (ブティック ロゼ)

春日井市内にあるロードサイド型のブティックを改装しました。

計画当初オーナー様から伝えられた事は「自分の代で閉めようと思っていたが娘が継いでくれるので思い切って改装を考えた!」という事でした。

そのため内装のイメージはこれまでのオーナー様と同世代の常連さんは勿論、娘様の世代のお客様にも受け入れられる雰囲気となるように心掛けました。

また外観についてもロードサイド型にしては若干ブティックとしての認知度に欠ける感じがあったため、既存のタイル面に白系のジョリパットを施しつつサインも変更する事によってブティックとしての存在感が出る様に計画しました。

Before



Before



【工事部】加藤英士

C: Construction

約2週間という限られた工程の中で遅れないように職人の手配、材料の納品には十分注意して施工しました。引渡し直前に設置したレジカウンターにガラスケースが綺麗に納まった時、工事が完成したとホッとしました。お客様をはじめ、設計部ともうまくコミュニケーションができ、満足して頂いたお店になったと思います。



【設計部】井上直之

A: Architects

今回の計画は当初外観については手を加えない予定でしたが、せっかく内装をやり替えるのに外観だけそのままでは・・・と、思い切って外部も改装した事が結果的には店舗全体のイメージを大きく以前と変える事に繋がりました。またサイン計画やテーブル・家具等全てにおいて提案しイメージを採用して頂いた事で、全体的な雰囲気を統一する事が出来ました。

INFORMATION

〒486-0818 春日井市東野町西3-4-5

TEL. 0568-84-5330

◆営業時間/AM10:00~PM6:00

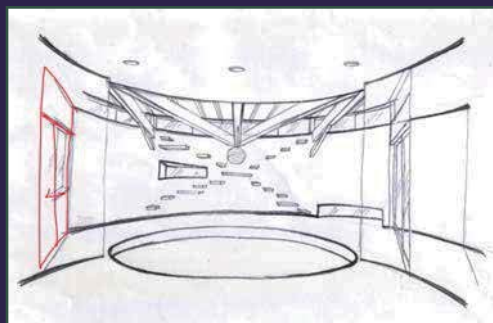
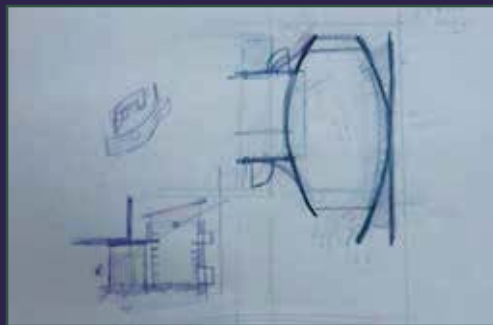
◆定休日/火曜・水曜日



T邸 増築工事 〈名古屋市昭和区〉



猫たちといるための部屋の増築。
人がくつろぐ周りで猫たちが走り回る。
要求はこの一点。
2階の一部に小窓を開けて
この空間に猫が飛び出してくる。
階段状の板を駆け上がったり
高窓の下の棚で外を眺める。
梁の上を渡って筋違を駆け下りる。
縦横無尽な猫の動きをオーナーは
部屋の真ん中に座って眺めている。



C : Construction



【工事部】加藤英士

お客様は猫と一緒に楽しんで暮らせる家を希望されていました。猫が乗り降りできる壁から突き出た集成棚の打合せに関しては何度も行った結果、お客様に喜んで頂ける出来上がりになりました。猫達が楽しんで棚を乗り降りしているのを見ると、大変心が和みました。

A : Architects



【設計部】森 昭夫

曲面かべに板を埋め込むことから順番に組み立てた空間。初期スケッチのイメージがそのまま実現しました。施主の用意したアンティーク建具を既存部分との境にはめ込んで、猫といるための部屋が完成しました。

憧憬舎1970・憧憬舎離宮イベント

第2弾『料理教室』
のご報告!!

前回の『フラワーアレンジメント教室』に続き、
今回は9/11・12の二日間にわたり『料理教室』を行いました。

講師は長年にわたり御園座前にてお食事処を切盛りされていた女性料理人の間瀬幸子様をお招きし、一日6人限定での開催。

一般的に料理教室というと生徒さんが野菜を切ったり、盛り付けしたりと実際に作業します。

しかし今回は先生の調理や盛り付けを皆さんで見学しながら先生のワンポイントアドバイスをメモするという形式をとりました。

最初は戸惑ってみえた方もいましたが時間が経つにつれ皆さん熱心に先生のお話をメモしていました。



こんにゃくは手でちぎって……



かき揚げは事前に冷蔵庫で固めておくと鍋の中でバラバラになりません…

～お品書き～

- 大豆と桜海老のかき揚げ
- オクラとトマトのおかか和え
- 豆乳葛寄せ
- こんにゃく胡麻和え
- ゴーヤ佃煮
- 漬物・玄米ごはん・お味噌汁



期間限定オープン『レストラン離宮』

完成～きれいな盛り付けに食欲も倍増!!



最高の笑顔で
お味噌汁をよそう
当社営業部のホープ草川…

出来上がった料理は期間限定でオープンした『レストラン離宮』にて
召し上がって頂きました。

皆さんきれいに盛り付けられた料理を前に自然と笑顔がこぼれ写真を撮ったり、
器と料理の絶妙なバランスに感心したりと楽しそうに召し上がって見えました。
参加された皆さん、講師を務めて頂いた間瀬様、本当に有難うございました。



東海・ビルド一級建築士事務所企画 第7回建築見学ツアー IN 京都

85年前のエコ住宅を訪ねて…

ラッキーセブンの今回は初心に帰り、京都。
第一回のツアーで訪れた京都とはまた一味違う
名建築の数々を紅葉の元、一緒に楽しみましょう。



聴竹居

聴竹居(ちょうちくきよ)

藤井康二の自邸。1928年の建物ながら環境、自然エネルギーなどを積極的に取り入れる設計がなされる。デザインも和モダンという括りには入りきらない、豊かなデザインが随所にみられる。

※聴竹居に行く際に登り坂がありますので、聴竹居とは別に「先斗町散策コース」も用意しています。好きな方をお選び下さい。

宝ヶ池プリンスホテル(現グランドプリンスホテル)

村野藤吾最晩年の作。村野はこのホテルの完成を見ることなく亡くなった。ドーナツ型の形は中国の円楼を思わせる。この中に「村野好み」の茶室が存在する。



聴竹居



宝ヶ池プリンスホテル(現グランドプリンスホテル)

京都府立陶板名画の庭

平成6年(1994年)3月に完成。京都市内の一角を切り取った空間に安藤忠雄が設計した「庭」。展示される陶板画は、原画を撮影したポジフィルムを元に、写真製版技術により陶製の板に転写し焼成したもので、堺屋太一の企画発案により所有者であったダイコク電機取締役、栢森新治より京都府に寄贈されたもの。

昼食「東華菜館」

四条のノスタルジックな建築のレストラン。
京都というと和を連想しますが、こんなレトロな洋館もたくさん存在します。ヴォーリズ設計の建築で、北京料理を楽しみましょう。



巨匠の深い深い作品群を一緒に歩きましょう。



京都府立陶板名画の庭

日時 平成25年11月28日(木)

費用 お一人様 ¥5,000

※費用には交通費、昼食代、各施設の入場料が含まれます。

お申し込みは



0120-152-421

■応募方法 上記フリーコールにご連絡ください。(担当者/浅井・新保)
■受付締切日 平成25年11月14日(木)

■ビルド・コミュニケーション

今号に掲載させて頂いているマンションで、
当社3棟目になるオーナー様です。



オーナー様ご家族。



2棟目のマンション「ラコンテ塩釜」

1棟目が建築15年、2棟目が10年を迎え、今回またご縁を頂き建築させて頂きました。
ご家族総出でマンションの定例会議に出席頂き、アイデアやデザイン・色合いを決めていきました。
今回のマンションネーム「Lucano Fujigaoka」はお子様命名されました。
より一層思い入れが出来たと思います。
お子様と共に成長し続ける東海・ビルドをこれからもよろしくお願いします。

■営業部通信

仏教の教えに「無常」：常にあらずと言葉があります。
時間、気象、情報、自然、と常に変化を続けています。
私自身も思考、年齢、体力、仕事と変化を続けて来ました。
その渦中で再び東海・ビルドにお世話になることになりました。
緑のありがたさに本当に感謝しております。
今後も良い変化をし続けたいと思います。
よろしくお願いいたします。

営業部主任 渡邊 光一



こんにちは、「BI-co」編集部です。
秋の夜長、虫の音が心地よい季節となりました。
今年の夏も、猛暑・豪雨・竜巻とまさに異常気象でした。
そんなさなか、2020年東京五輪招致が決定!!
この五輪に被災地をはじめ日本の団結、そして、元気なニッポンの復活を期待したいと思います。
編集部は、「お・も・て・な・し」の精神で皆様により良い内容をお届けしたいと思っています。

TOKAI-BUILD NEWS 「BI-co」編集部



株式会社 東海・ビルド

特定建設業 知事(特-22)第49209号 宅地建物取引業 知事(3)第18792号
東海・ビルド一級建築士事務所 住宅性能保証制度登録店
〒465-0008 名古屋市名東区猪子石原一丁目1307番地

☎052-772-9100(代)

<http://www.tokai-build.com>
E-mail eigo@tokai-build.com
[blog tokai-build.blog.ocn.ne.jp](http://blog.tokai-build.blog.ocn.ne.jp)

東海・ビルド | 検索